2015年12月期
第2四半期決算説明会

GMO INTERNET

STOCK CODE：9449

グループ代表　熊谷 正寿
取締役副社長　安田 昌史

2015年7月30日

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

④インターネット広告・メディア事業

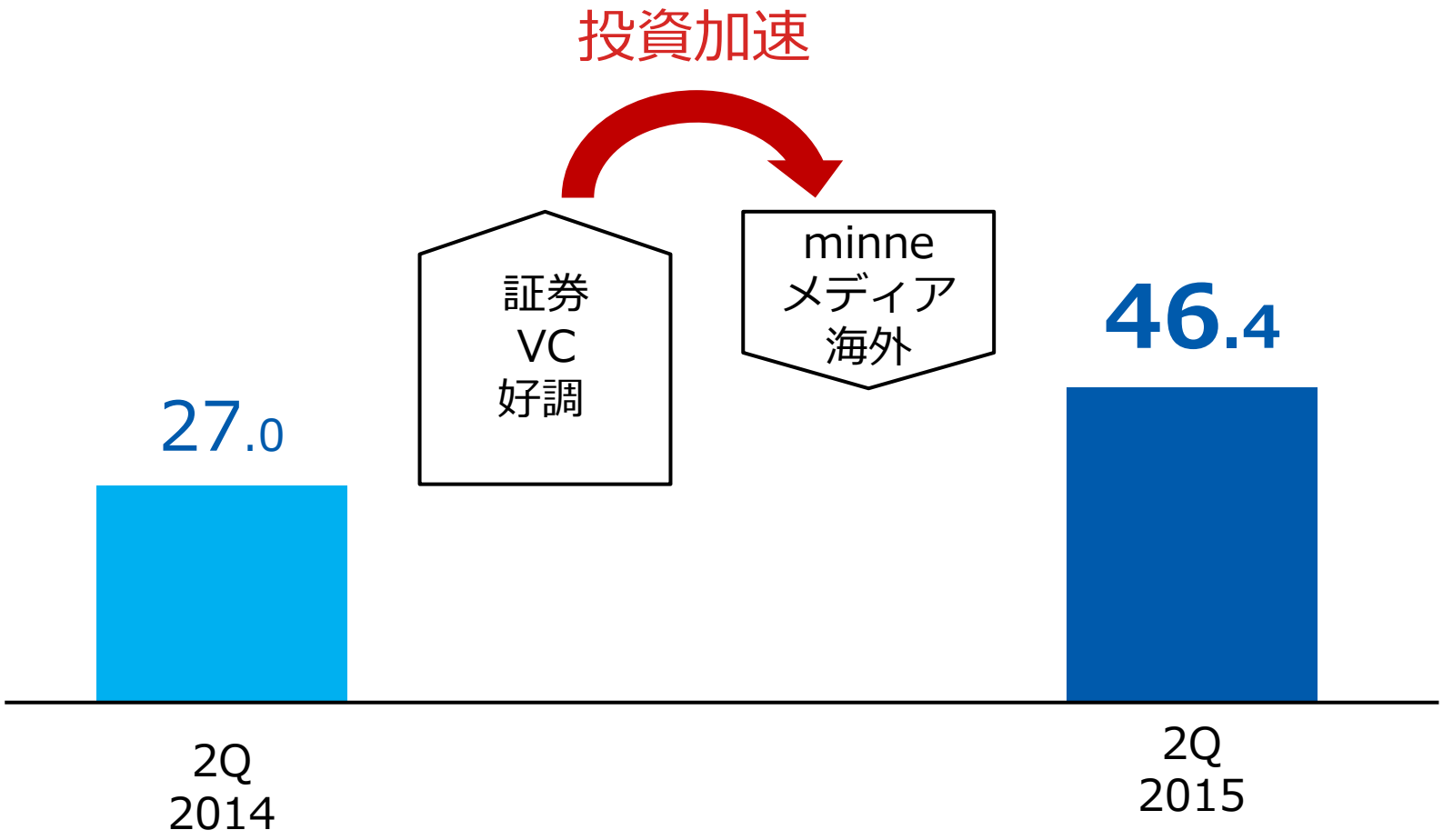
⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

業績

- 営業利益 対前年 **71.3**%増の **46.4**億、最高益更新
- ネット証券・VCの好業績をテコに、インフラ・メディアの戦略投資を加速



GMO INTERNET

各セグメントの状況

・ネットインフラ	同 **16.6**%増収 **19.0**%減益 minneの積極プロモーション（3億）
・ネット証券	同 **176**%増益 FX取引高3年連続世界No.1
・ネット広告・メディア	同 **10.2**%増収 **66.4**%減益 テクノロジーシフトへの投資加速
・モバイルエンターテイメント	収支均衡。完全内製タイトル 「チェインヒーローズ」を7末リリース
・インキュベーション	投資先EXITにより**4.9**億の利益貢献

GMO INTERNET

業績予想の修正

- GMOクリックHD株を一部売却、通期最終利益を **90**億（+**25**億）に上方修正

株主還元

- 増配

「配当性向 **33**%」の基本方針に従い
2015年度の一株配当を **26**円（+**5**円）に増配
今年度の配当性向は **34.0**%に

- 株主還元策の強化

従来の「配当性向 **33**%」に加え
自社株買い **17**%の目標を新規に設定
合わせて「総還元性向 **50**%」を新たな基本方針に

GMO INTERNET

強いところはより強く　弱いところはナンバーワン商材を持つ

ネットインフラ	**「より強く」** 国内：第一想起ブランドへ　海外：水平展開
ネット証券	**「より強く」** 技術力・コストリーダーシップ戦略でシェア拡大
ネット広告・メディア	**「ナンバーワン商材を持つ」** アドテクノロジーシフト・自社商材強化
モバイル エンターテイメント	**「ナンバーワン商材を持つ」** ノウハウ集積でヒットタイトルを目指す

第2四半期（1-6月）決算概要

GMO INTERNET

大幅増益、過去最高を更新

（億円）	2014 1-6月	2015 1-6月	対前年
売上高	524.5	**635.7**	**＋21.2%**
営業利益	49.6	**84.9**	**＋71.0%**
経常利益	49.3	**83.7**	**＋69.6%**
最終利益	27.2	**70.9**	**＋160.6%**

通期業績予想に対する進捗

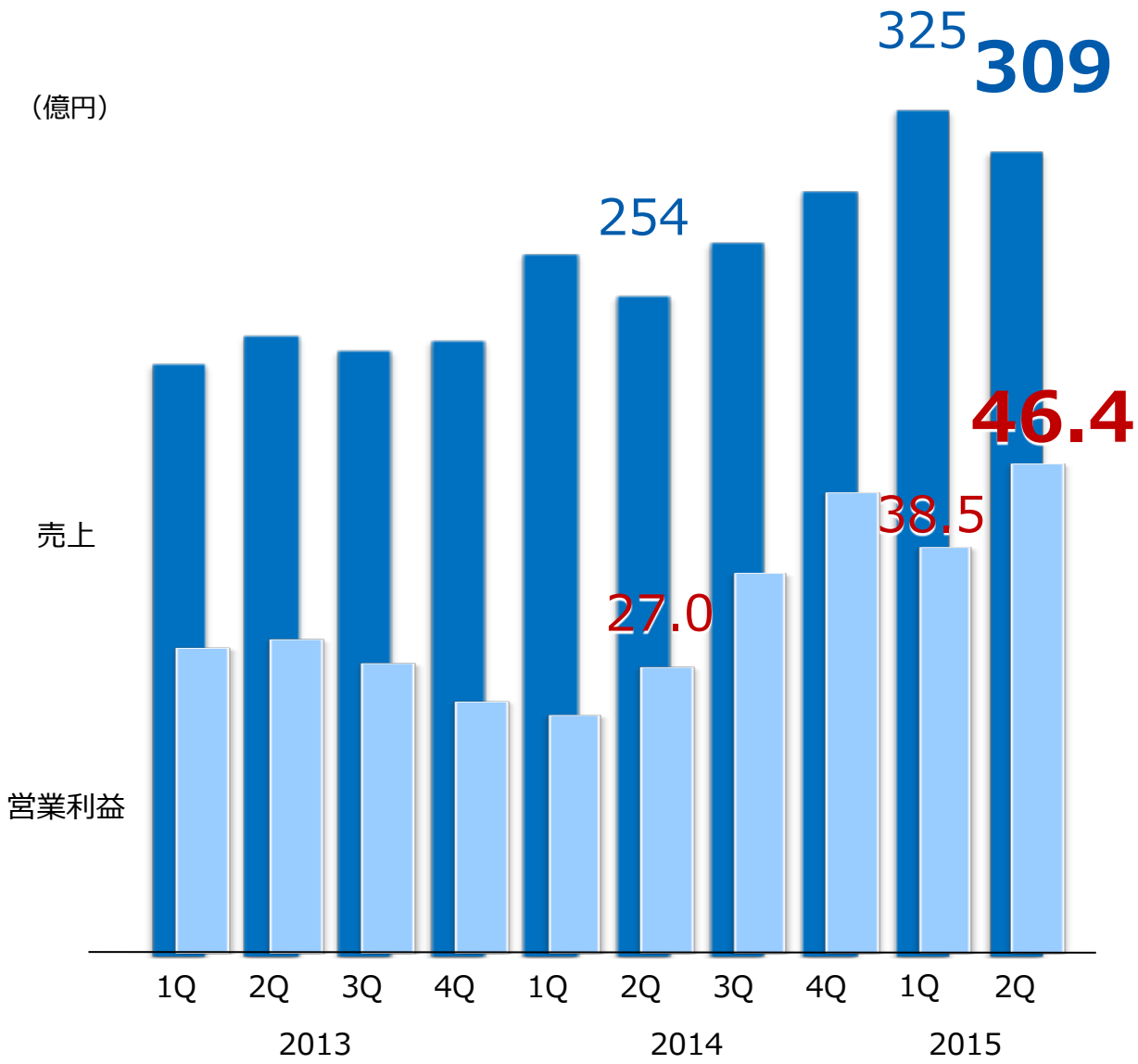
GMO INTERNET

進捗順調、最終利益を上方修正

（億円）	通期 業績予想	2015 1-6月	進捗率
売上高	1,210	**635.7**	52.5%
営業利益	143	**84.9**	59.4%
経常利益	143	**83.7**	58.5%
最終利益	65	**70.9**	109.2%

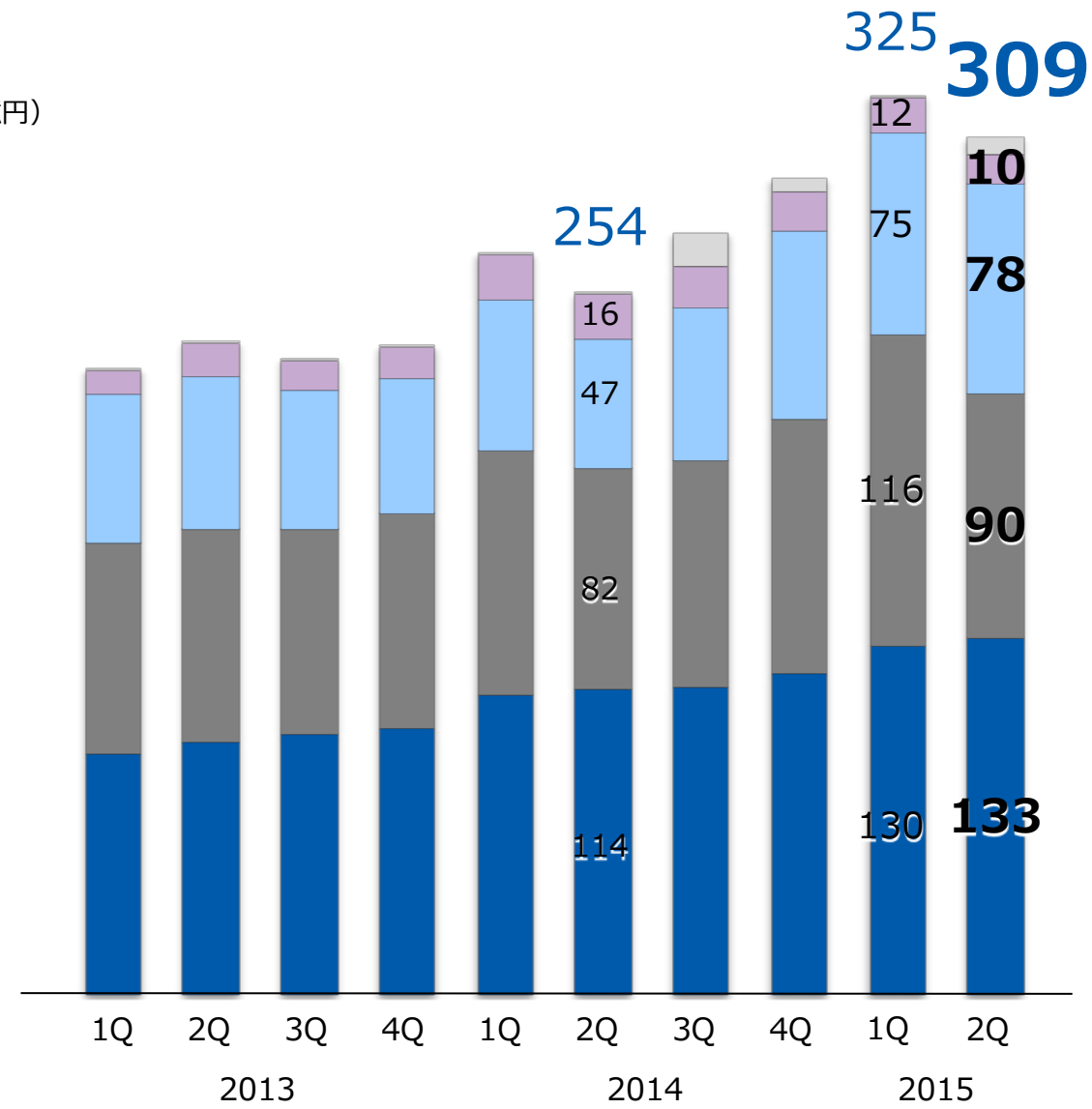
90に上方修正

四半期業績推移



最高益更新

セグメント別四半期売上推移



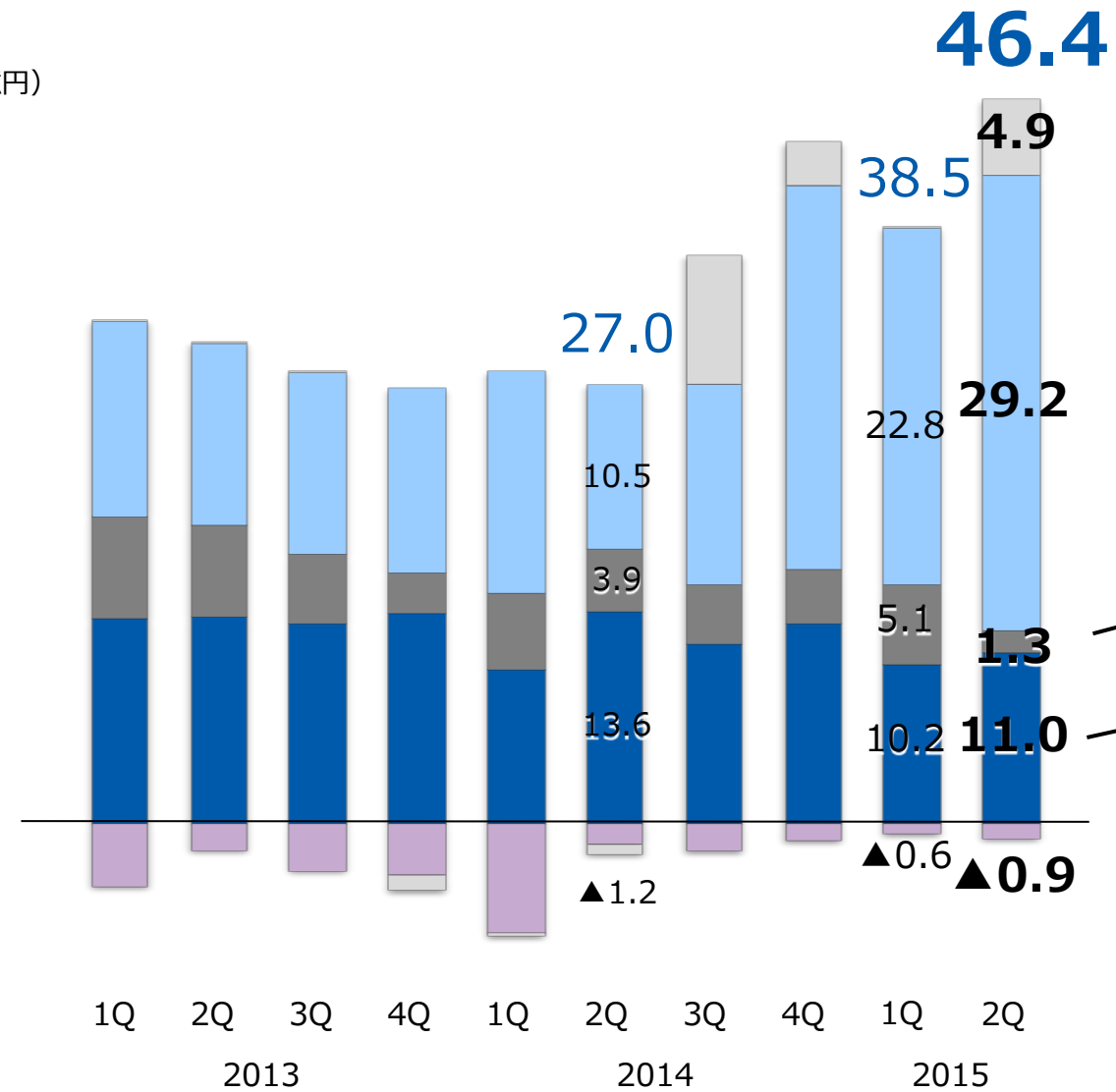
21.9%増収

二期連続

300億超え

- インキュベーション
- モバイルエンターテイメント
- ネット証券
- ネット広告・メディア
- ネットインフラ

セグメント別四半期利益推移



戦略投資こなし

71.3%増益

テクノロジーシフト投資

minneプロモーション
海外展開

インキュベーション
モバイルエンターテイメント
ネット証券
ネット広告・メディア
ネットインフラ

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

GMOクリック | HD ホールディングス

6/24　立会外分売実施

GMOクリックHD株式の立会外分売

4.5%分を売却、流動性改善

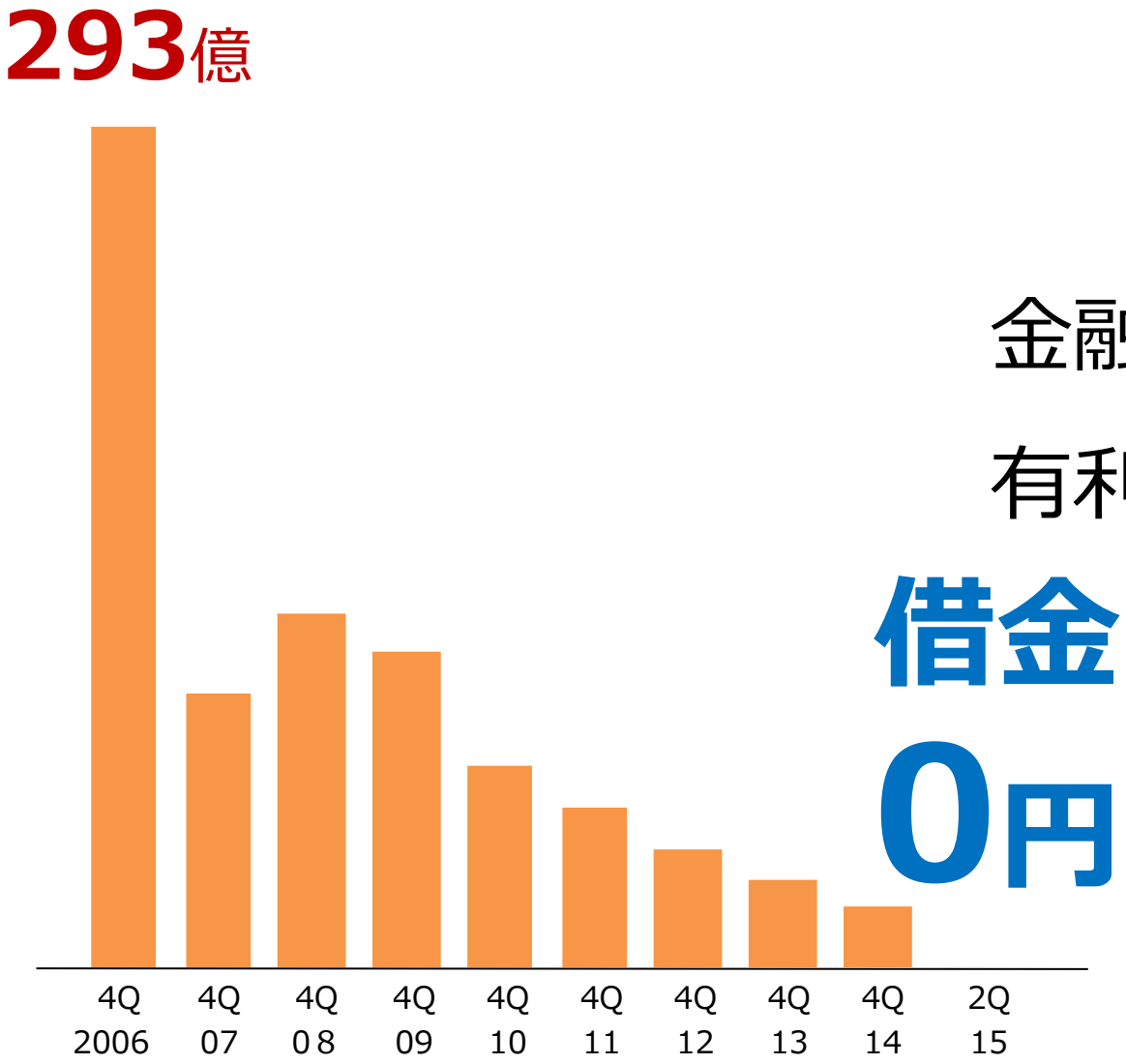
持株比率	98.4% → **93.9%**
株主数※1	**5** 倍
平均売買代金※2	**8** 倍
特別利益	**47** 億

※1：15.3末、15.6末の株主数比較（1,965人→9,785人）
※2：分売発表前後10営業日の比較（21百万円→172百万円）

“良い借金”

“悪い借金”

ローン・クレジット事業の借入金推移※



金融事業失敗時の

有利子負債を完済

借金

0円

※：GMOインターネット単体のローンクレジット事業に関する有利子負債

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

PLサマリー

(億円)	2014年2Q (14年1-6月)	**2015年2Q (15年1-6月)**	増減
売上高	524.5	**635.7**	21.2%
売上原価	248.7	**298.6**	20.1%
売上総利益	275.7	**337.0**	22.2%
販売費及び一般管理費	226.1	**252.1**	11.5%
営業利益	49.6	**84.9**	71.0%
（営業利益率）	9.5%	**13.4%**	+3.9pt
経常利益	49.3	**83.7**	69.6%
特別利益	10.0	**55.9**	457.2%
特別損失	6.2	**10.3**	66.3%
税前利益	53.1	**129.3**	143.3%
法人税等	18.1	**48.0**	165.1%
（法人税等の負担率）	34.1%	**37.2%**	+3.1pt
少数株主利益	7.7	**10.2**	31.9%
純利益	27.2	**70.9**	160.6%

BSサマリー

(億円)	2014年 12月末	**2015年 6月末**	増減	GMO クリックHD (2015年6月末)	増減
流動資産	4,612	**5,337**	15.7%	4,574	14.5%
現金預金	695	**807**	16.0%	252	-4.6%
固定資産	221	**213**	-3.4%	35	-7.3%
のれん	39	**31**	-20.7%	0	-85.7%
ソフトウェア	42	**45**	6.6%	14	14.7%
投資有価証券	23	**26**	10.6%	2	144.3%
資産合計	4,833	**5,550**	14.8%	4,609	14.3%
負債	4,394	**5,009**	14.0%	4,392	14.5%
有利子負債	300	**299**	-0.1%	198	-1.6%
純資産	438	**540**	23.2%	216	9.6%
少数株主持分	146	**190**	30.5%	—	-100.0%
自己資本	292	**349**	19.6%	216	14.8%
利益剰余金	194	**252**	29.8%	187	15.7%
(自己資本比率)	6.1%	**6.3%**	+0.2pt	4.7%	+0.0pt
負債・純資産合計	4,833	**5,550**	14.8%	4,609	14.3%

上場グループ会社
時価総額・持分相当額

上場グループ会社　時価総額・持分相当額

コード	銘柄名	市場	時価総額[※1]（億円）	持分比率[※2]	持分相当額（億円）	時価総額持分比率
9449	GMOインターネット	東証1部	2,186			
3769	GMOペイメントゲートウェイ	東証1部	1,622	51.6%	837	
7177	GMOクリックHD	東証JQS	1,112	93.9%	1,044	
3633	GMOペパボ	東証JQS	161	64.2%	103	
3788	GMOクラウド	東証1部	110	51.3%	56	
6026	GMO TECH	マザーズ	90	52.2%	47	
4784	GMOアドパートナーズ	東証JQS	82	54.8%	46	
3695	GMOリサーチ	マザーズ	37	53.9%	19	
	グループ合計		5,404[※3]		2,155	

※1：時価総額は7/29時点
※2：持分比率は間接保有分を含む
※3：単純合算

CFサマリー

（億円）	2014年2Q（14年1-６月）	**2015年2Q（15年1-6月）**	GMOクリックHD（15年1-6月）
営業キャッシュフロー	21.6	**58.8**	7.0
投資キャッシュフロー	▲19.9	**74.8**	29.9
財務キャッシュフロー	▲27.3	**10.4**	▲15.1
現金同等物の増減額	▲26.1	**143.8**	22.4
現金同等物の期末残高	503.2	**796.4**	243.6

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

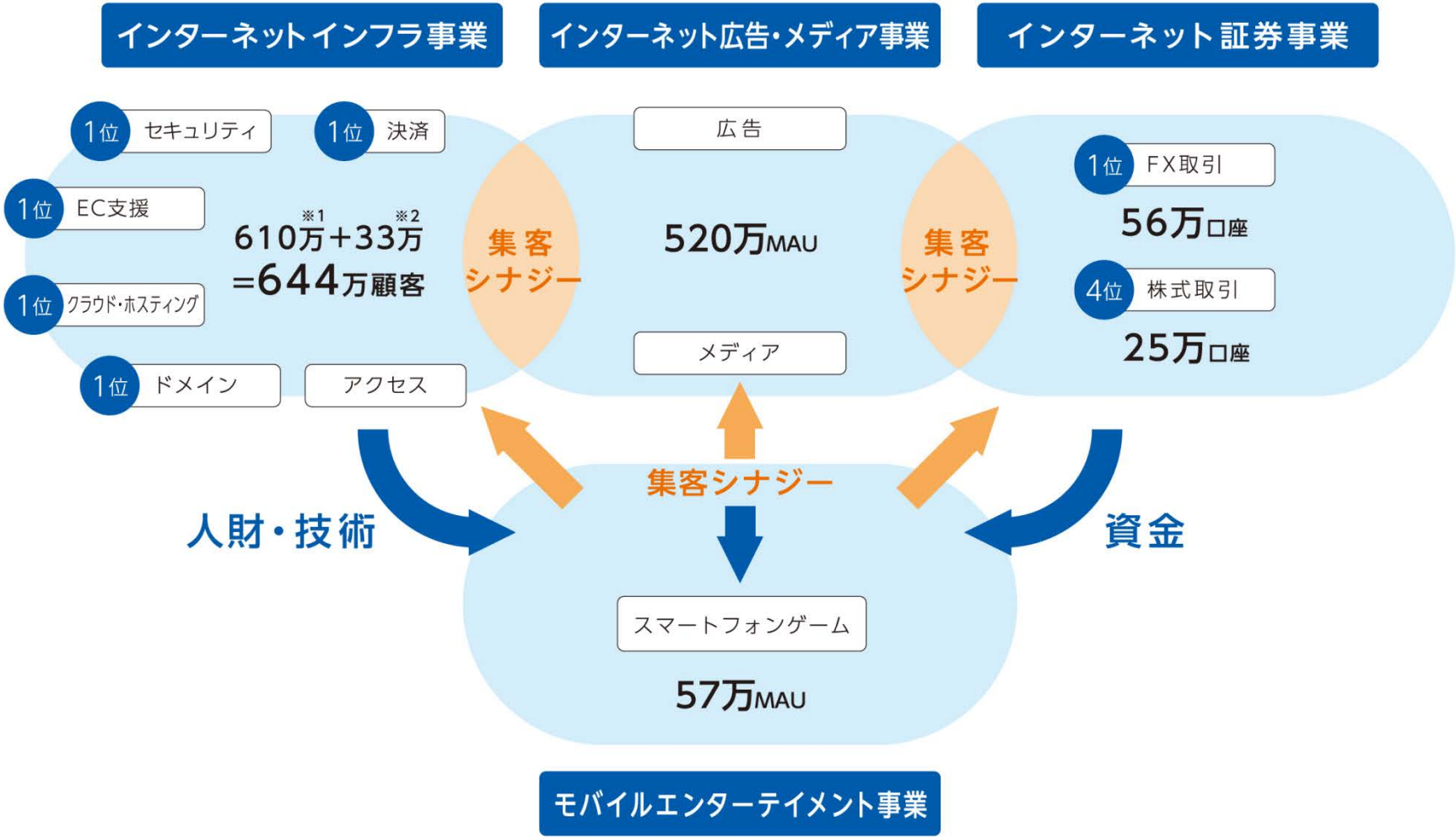
④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

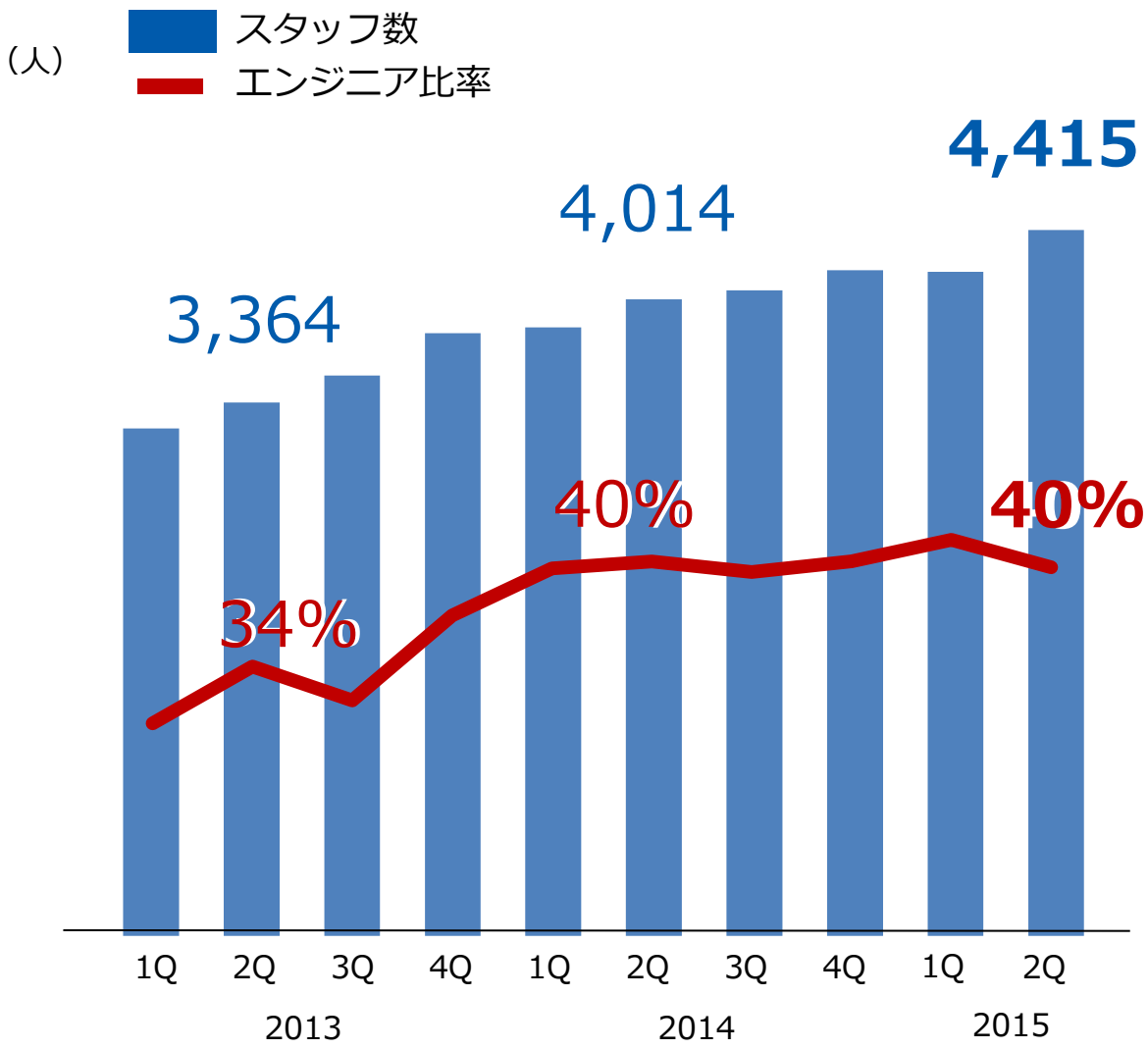
全セグメントでシェア拡大加速



※1 インターネットインフラ事業ご契約数（アクセス事業含まず）
※2 アクセス事業ご契約数

グループの強み（技術力）

エンジニア比率目標：50%超



全商材内製化
販売・サポート
全てを自社提供

顧客満足度**No.1**

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

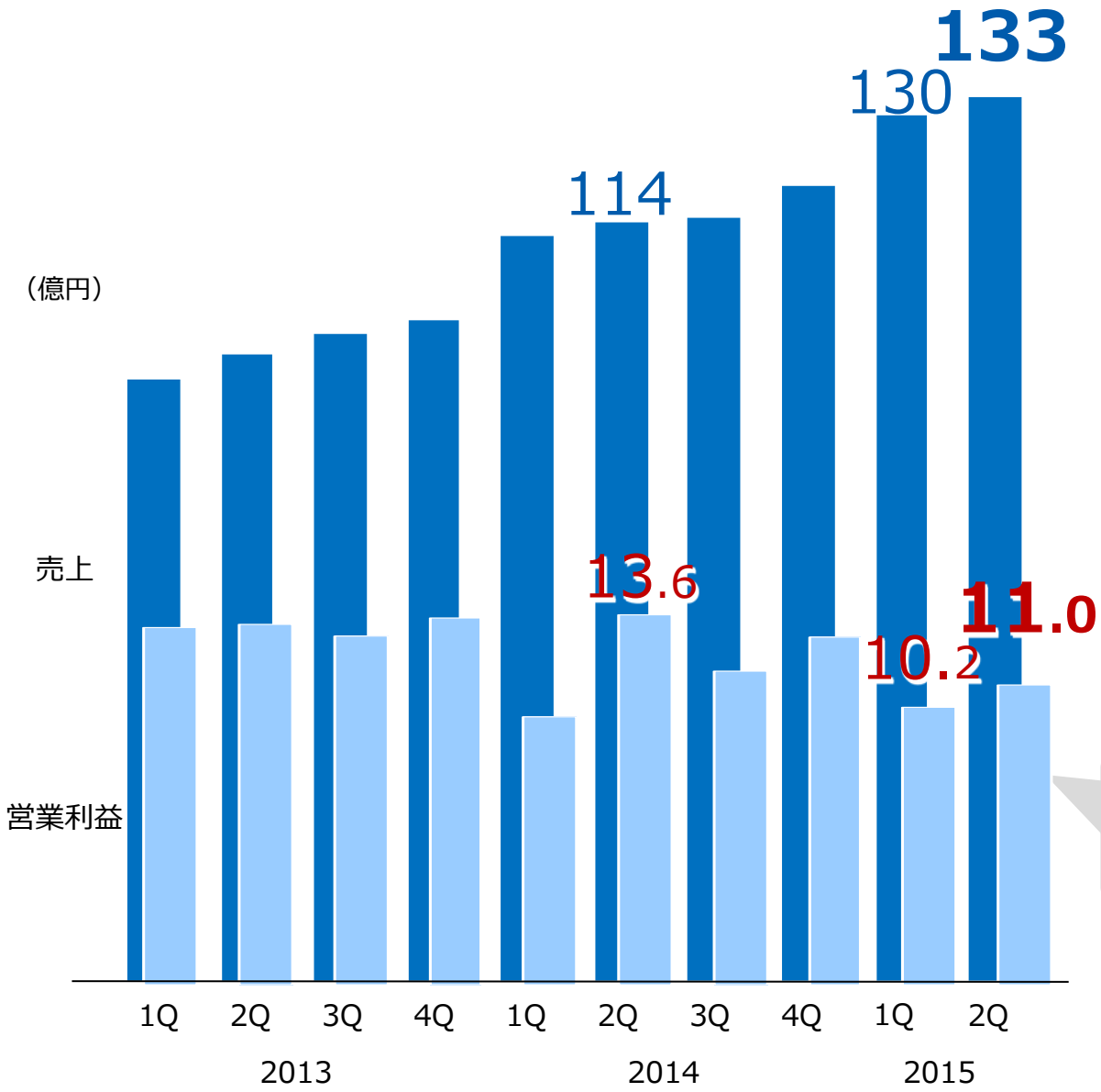
GMO INTERNET

全インフラ商材で「ナンバーワン」

圧倒的1位	ドメイン	お名前.com / MyMyDomain by GMOペパボ / DigiRock,Inc.	国内gTLDシェア91.5%※1
圧倒的1位	クラウド・ホスティング	お名前.com レンタルサーバー / LOLIPOP! RENTAL SERVER by GMOペパボ / GMOクラウド / ConoHa by GMO / GMOアプリクラウド / CORESERVER.JP	国内ホスティングシェア55.6%※2
1位	EC支援	カラーミーショップ by GMOペパボ / MakeShop by GMO	総店舗数8.6万（うち有料7.3万）
1位	セキュリティ（SSL）	GlobalSign GMO INTERNET GROUP	証明書17.3%増（対前年）
1位	決　済	GMO PAYMENT GATEWAY / GMO EPSILON	導入店舗数 5.7万

※1：当社調べ
※2：Webhosting.info調べ

四半期業績推移



対前年

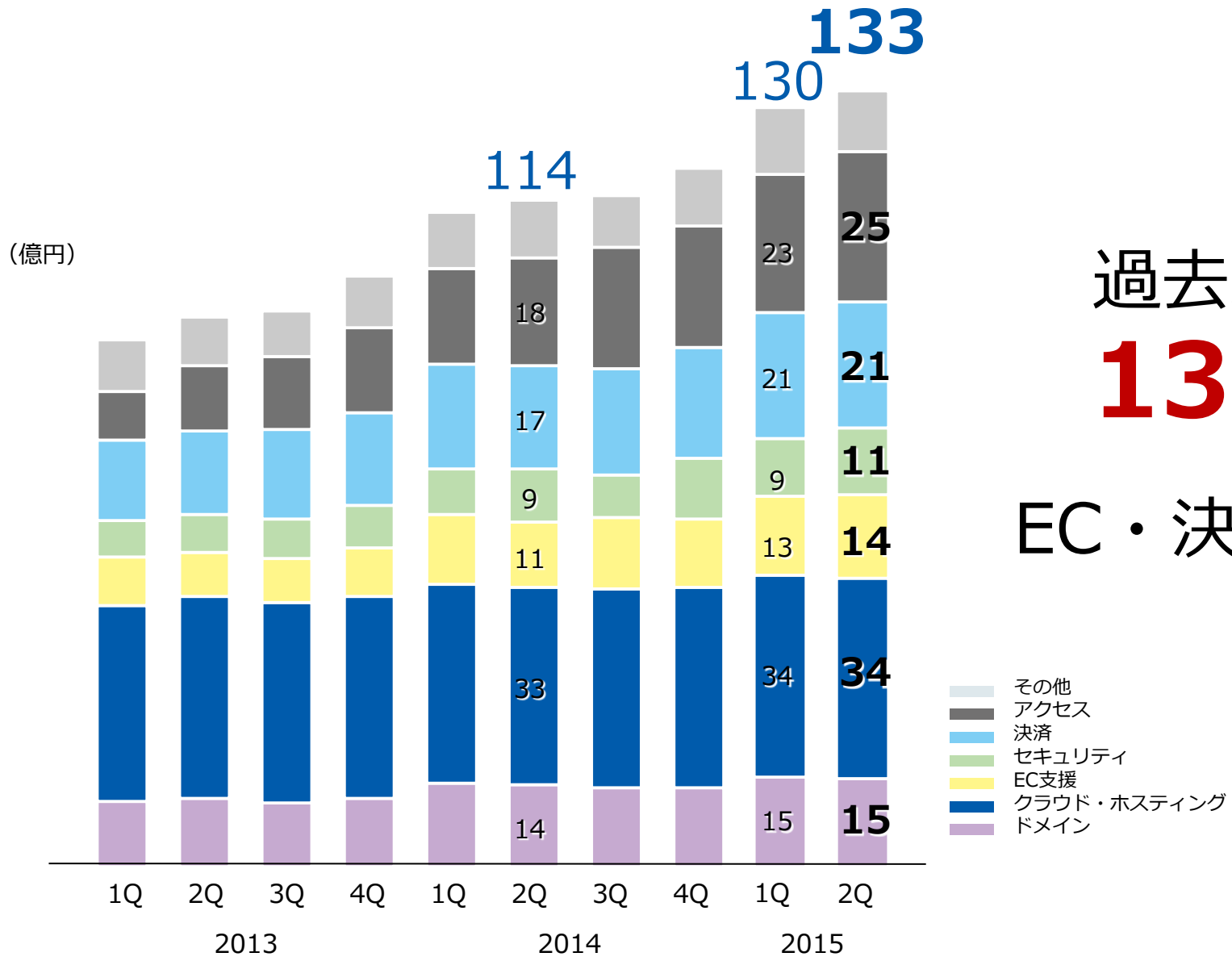
16.6%増収

19.0%減益

minneプロモーション　**3.0**億
海外のれん償却増※　**0.7**億

※：GMO GlobalSign Oy（旧Ubisecure社）のM&A関連（14.4Q以降発生）

セグメント別四半期売上推移

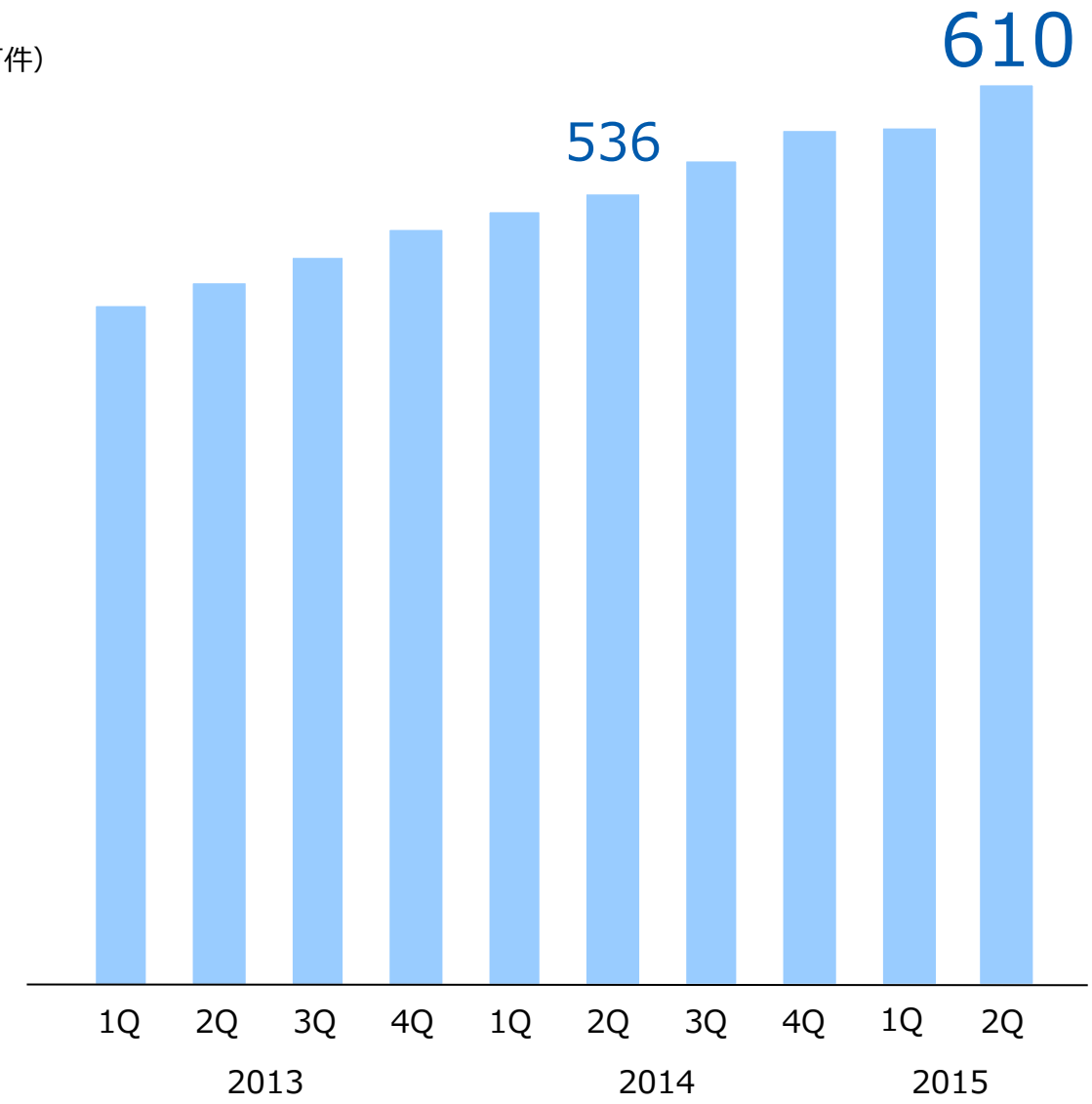


過去最高

133億

EC・決済好調

契約件数



610万件※

対前年

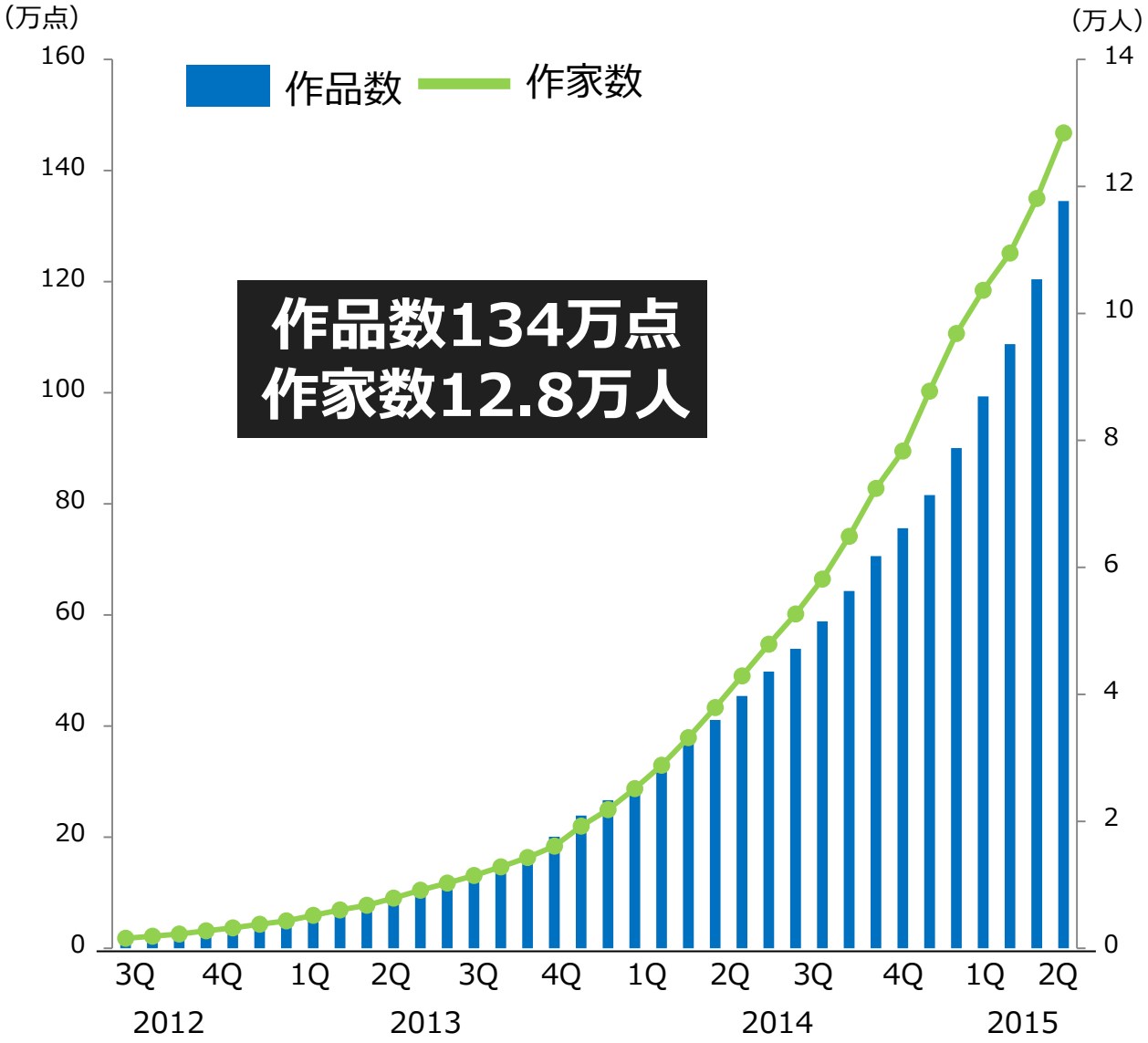
13.7%増加

※アクセス（約33万件）含まず

主要KPI急成長

- 作家数　：12.8万人　国内No1
- 作品数　：134万点　国内No1
- アプリDL：233万件　対前年16.4倍
- 流通額　：9.2億円/Q　対前年4倍

作家数・作品数推移

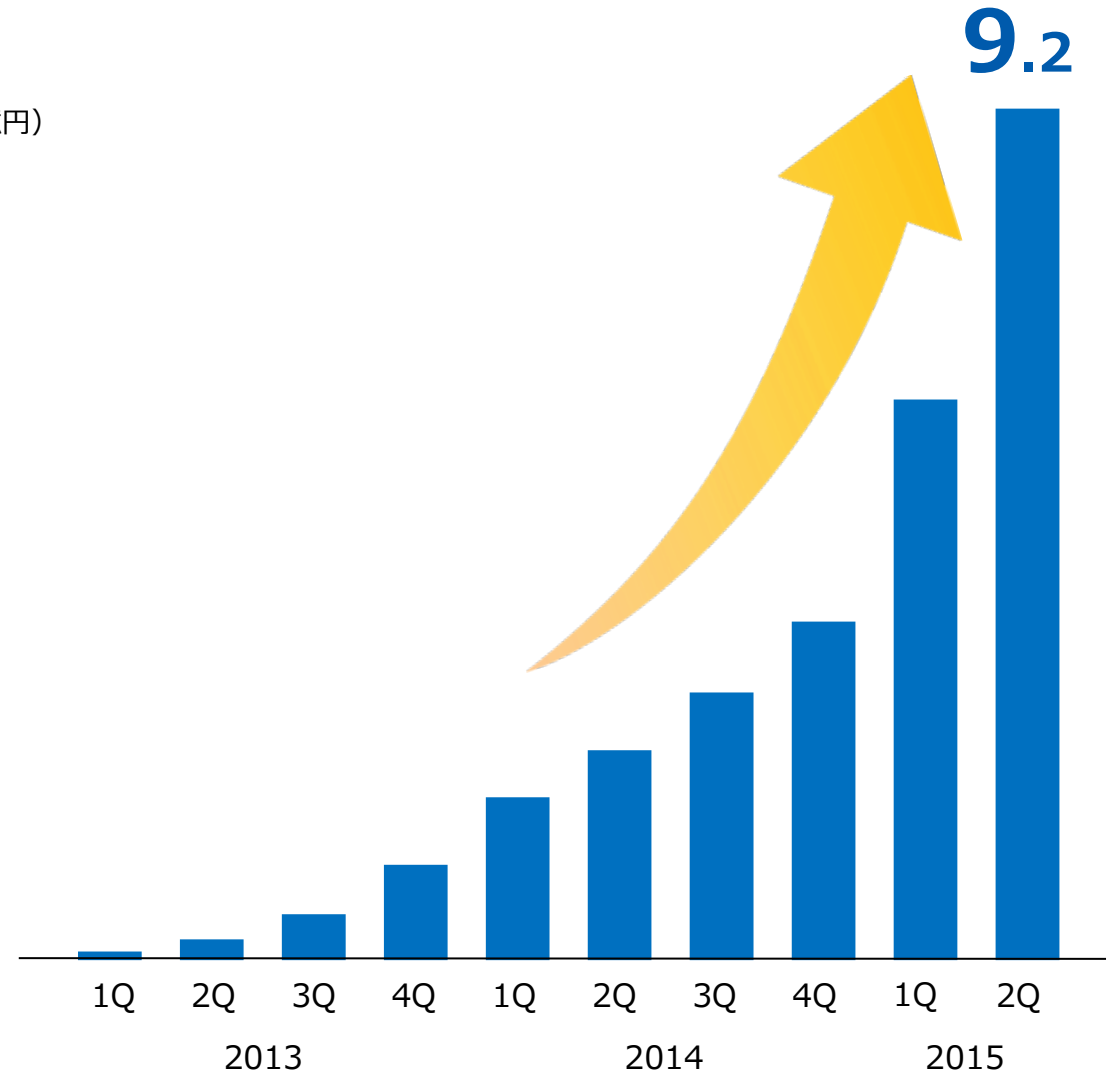


作家数

作品数共に

国内No.1

流通額推移



対前四半期比
51%増

戦略投資｜C2Cハンドメイドマーケット（minne）トピックス

GMO INTERNET

『minneのアトリエ』 オープン

アプリ 200万DL突破

リアルイベント開催・参加

戦略投資｜C2Cハンドメイドマーケット（minne）トピックス

GMO INTERNET

tetote

作品数
国内
第3位

OCアイランドグループ化
作品数シェア
約**6割**に※

※： 2015年6月末時点　国内ハンドメイドCtoCオンラインマーケット運営主要4社の公表登録作品数を比較 （GMOペパボ調べ）

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

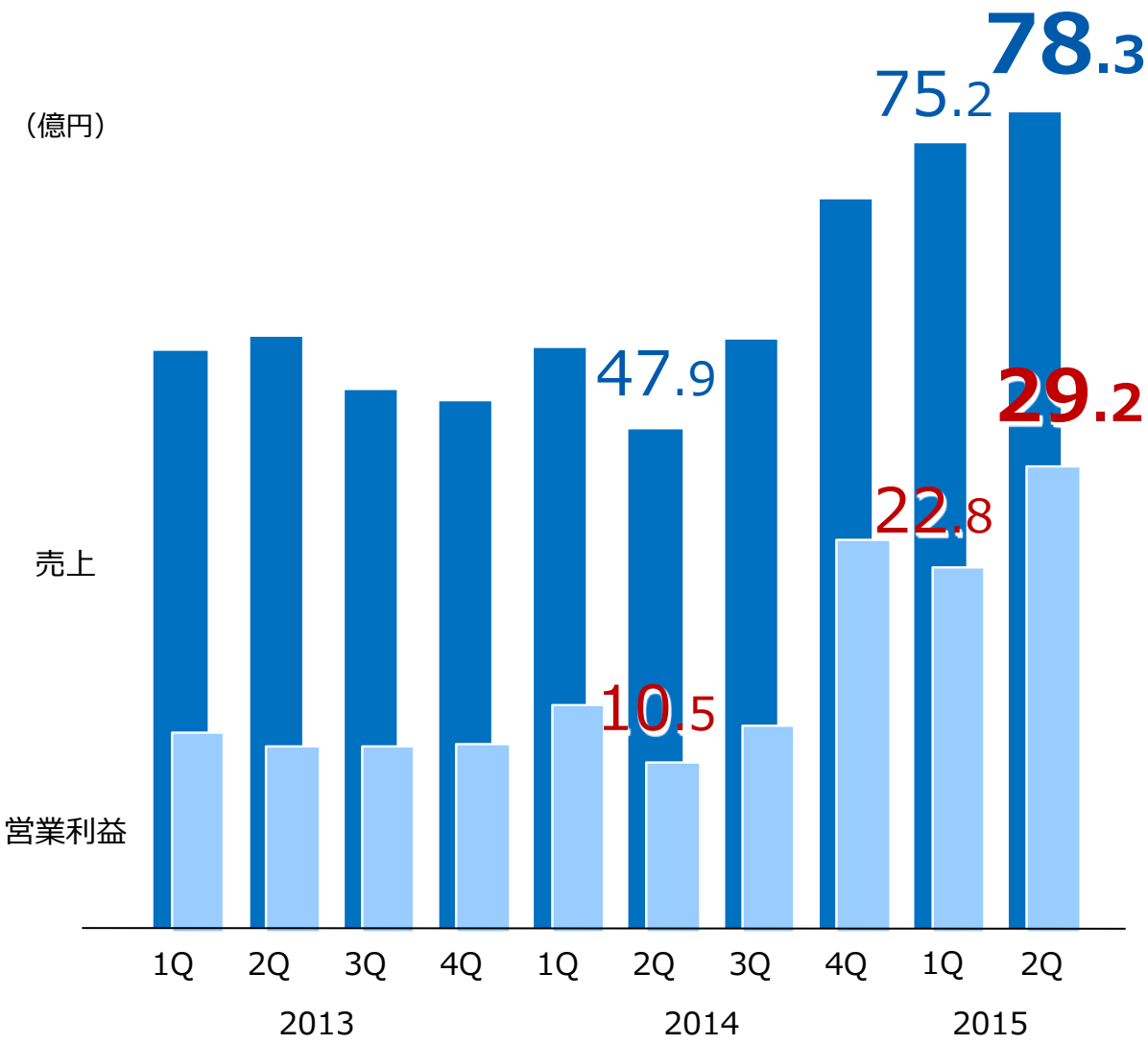
④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

四半期業績推移

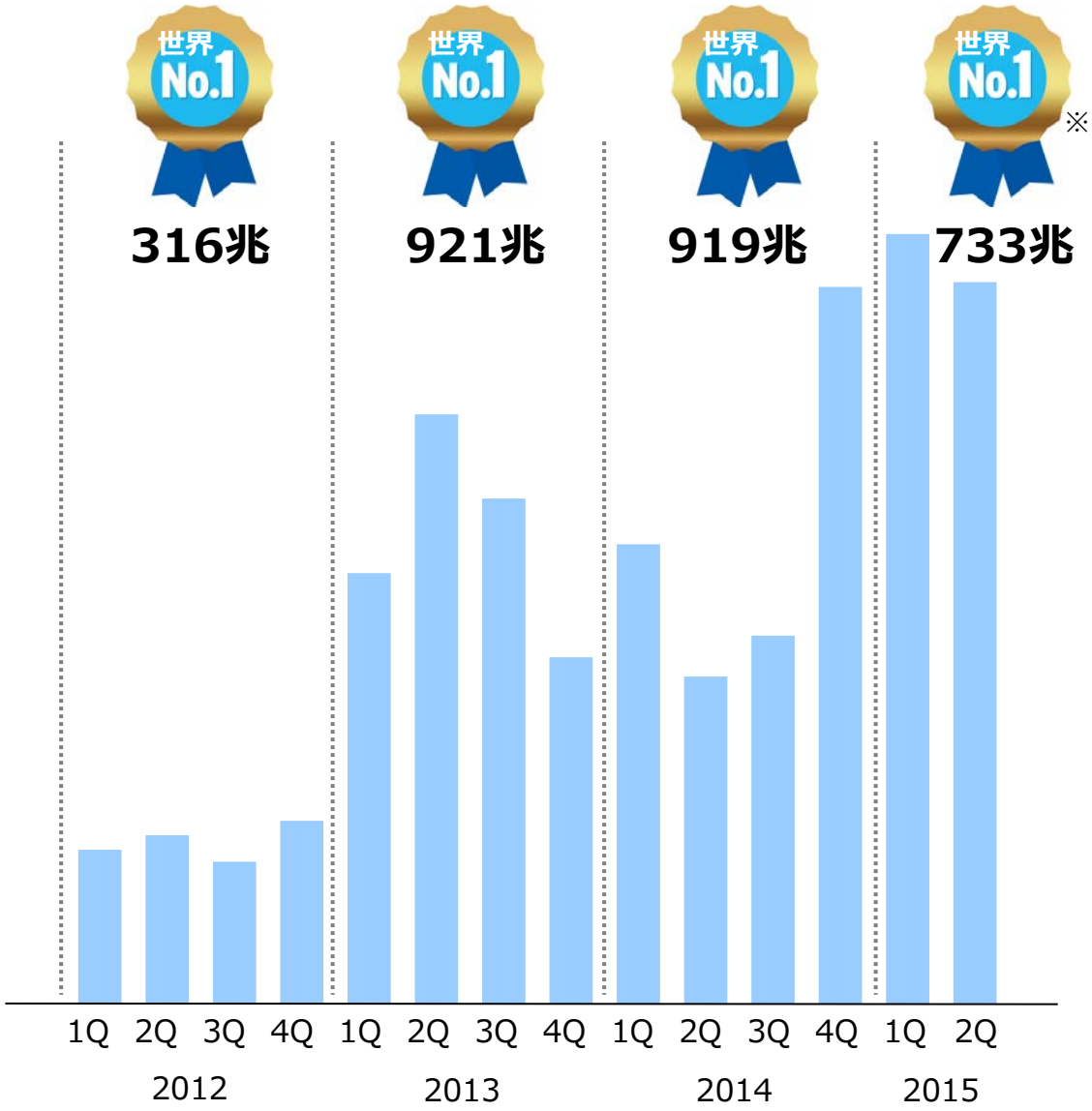


対前年

176%増益

最高益更新

GMOクリック証券｜FX四半期取引高推移



FX取引高はGMOクリック証券公表資料より当社集計
※：フォレックス・マグネイト四半期FX市場調査報告書 「2015年上半期」データ

FX取引高
3年連続年間
世界No.1

国内ブランド強化

GMOクリック証券は、競泳日本代表チームのオフィシャルパートナーとしてアスリート、
彼らを支えるスタッフ、サポーター、そして挑戦し続けるすべての人々の情熱と感動をサポートしていきます。

GMOクリック証券

国内ブランド強化

GMOクリック証券

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

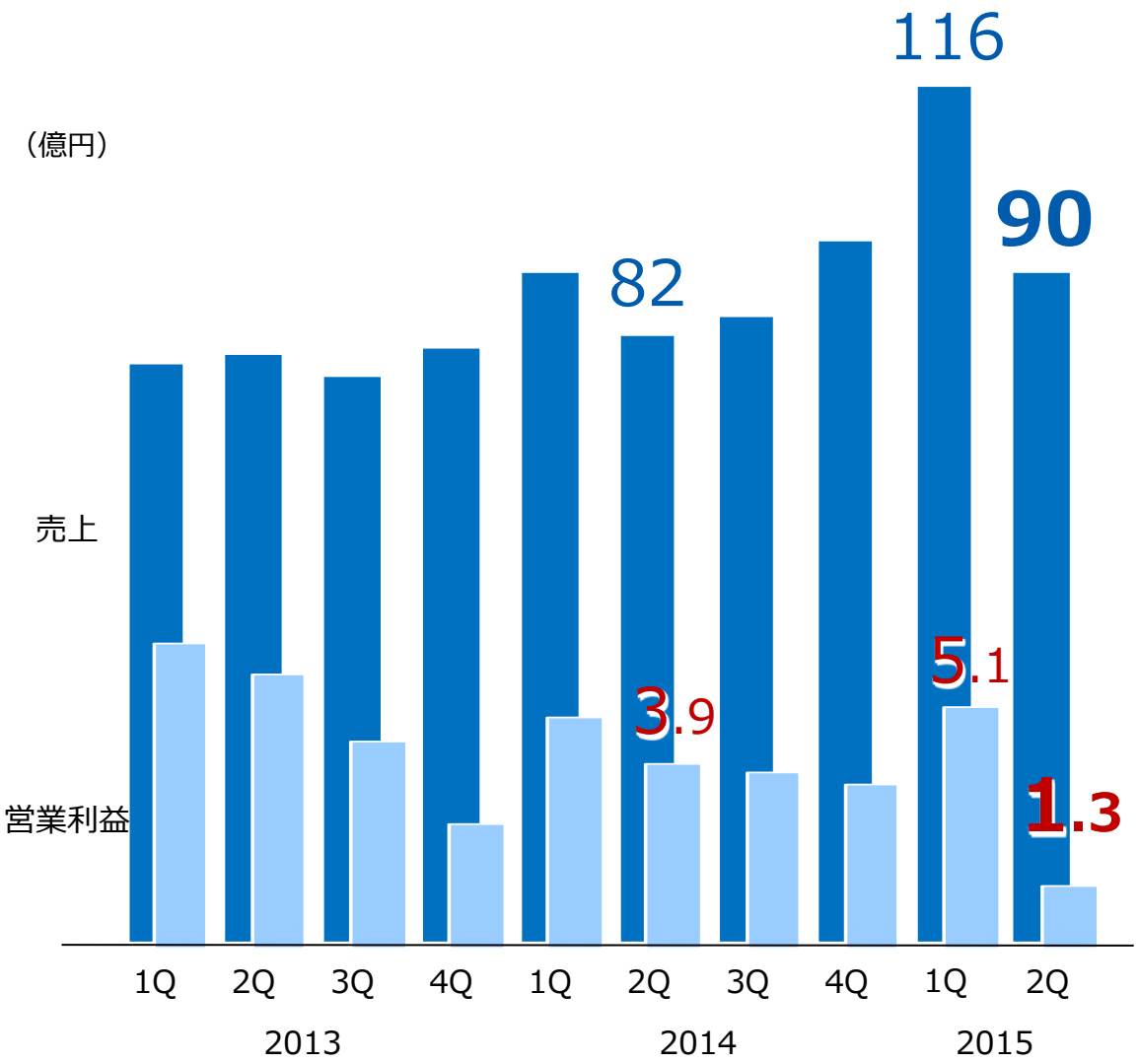
④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

四半期業績推移



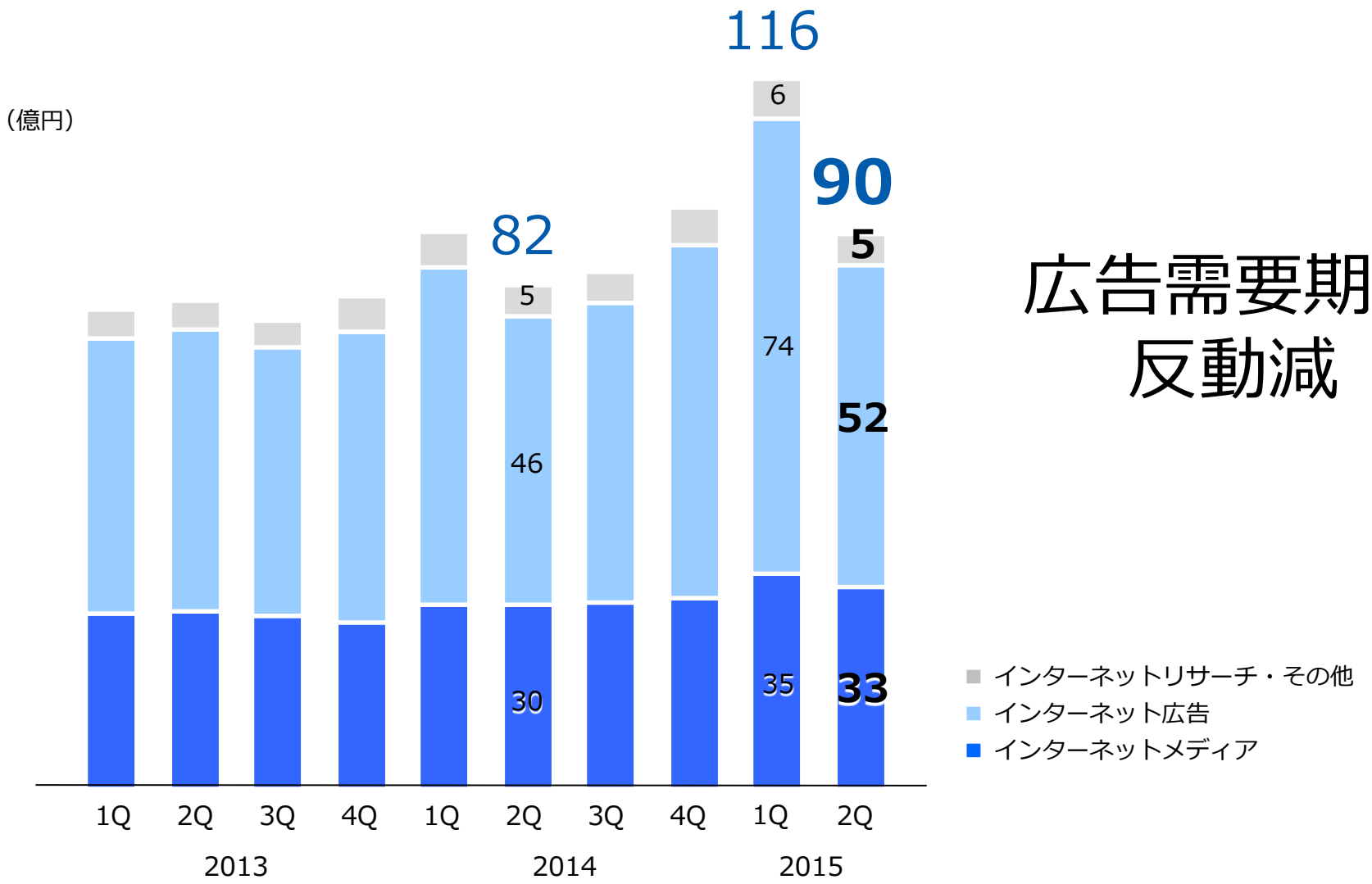
対前年

10.2%増収

66.4%減益

テクノロジーシフトへの人材投資 **0.8億**

セグメント別四半期売上推移



広告需要期の
反動減

主なグループ会社

GMO アドパートナーズ

テクノロジーシフトを継続
アドクラウド社のグループ化により
自社商材強化を加速

GMO TECH

スマホ向け自社商材「SmaAD」
ソーシャル向け広告好調

GMO リサーチ

海外が想定を上回るも
国内市場の競争激化を補えず

GMO メディア

国内外スマホアプリ4300万DL
広告収入好調

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

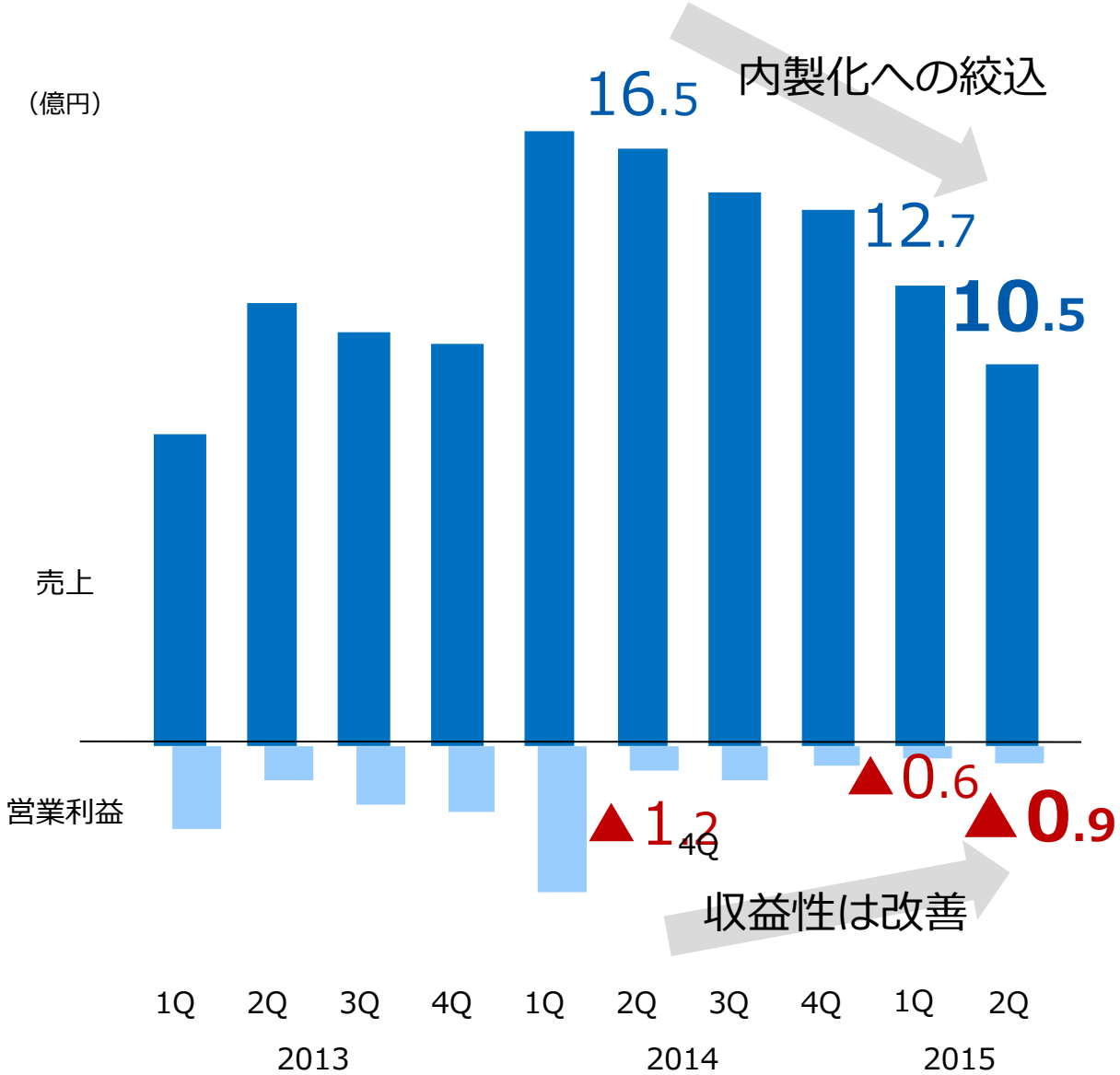
④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

四半期業績推移



3Qに内製タイトル
「チェインヒーローズ」
リリース

GMO INTERNET

完全内製タイトル「チェインヒーローズ」リリース

事前登録

8万超

7/24ローンチ

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．2015年重点テーマ

6．株主還元

GMO INTERNET

強いところはより強く　弱いところはナンバーワン商材を持つ

ネットインフラ	**「より強く」** 国内：第一想起ブランドへ　海外：水平展開
ネット証券	**「より強く」** 技術力・コストリーダーシップ戦略でシェア拡大
ネット広告・メディア	**「ナンバーワン商材を持つ」** アドテクノロジーシフト・自社商材強化
モバイル エンターテイメント	**「ナンバーワン商材を持つ」** ノウハウ集積でヒットタイトルを目指す

「強いところはより強く」

金融・決済領域における垂直展開

金融・決済領域｜当社グループの位置づけ

金融

×

Technology

×

Innovation

＝ GMO INTERNET GROUP

GMO INTERNET

GMO PAYMENT GATEWAY

決済金額：**1.5**兆円※1

決済代行

GMOクリック HD ホールディングス

FX取引：**919**兆円※2

3年連続世界

金融・決済領域の技術力と実績

※1：GMOペイメントゲートウェイ公表資料より
※2：GMOクリック証券公表資料より当社集計（対象期間：2014年1月～2014年12月）

GMO INTERNET

大手
金融機関

×

GMO INTERNET GROUP

アライアンス戦略を推進

GMO INTERNET

GMOペイメントゲートウェイ、三井住友銀行と資本業務提携

GMO PAYMENT GATEWAY

SMBC 三井住友銀行

決済代行の圧倒的No.1目指す

決済代行新会社設立、年内営業開始予定

ネット銀行設立検討開始

次世代型のネット銀行を創る

金融・決済領域｜当社グループの強み

インフラ契約数	610万
EC店舗	7.3万
決済契約	5.7万
証券・FX口座	82.0万

強固な顧客基盤

※2015年6月末時点
法人、EC店舗、決済契約は契約数
証券口座は、GMOクリック証券、FXプライムbyGMOが保有するFXと証券口座数の単純合算

金融・決済領域｜成長ストーリー

GMO INTERNET

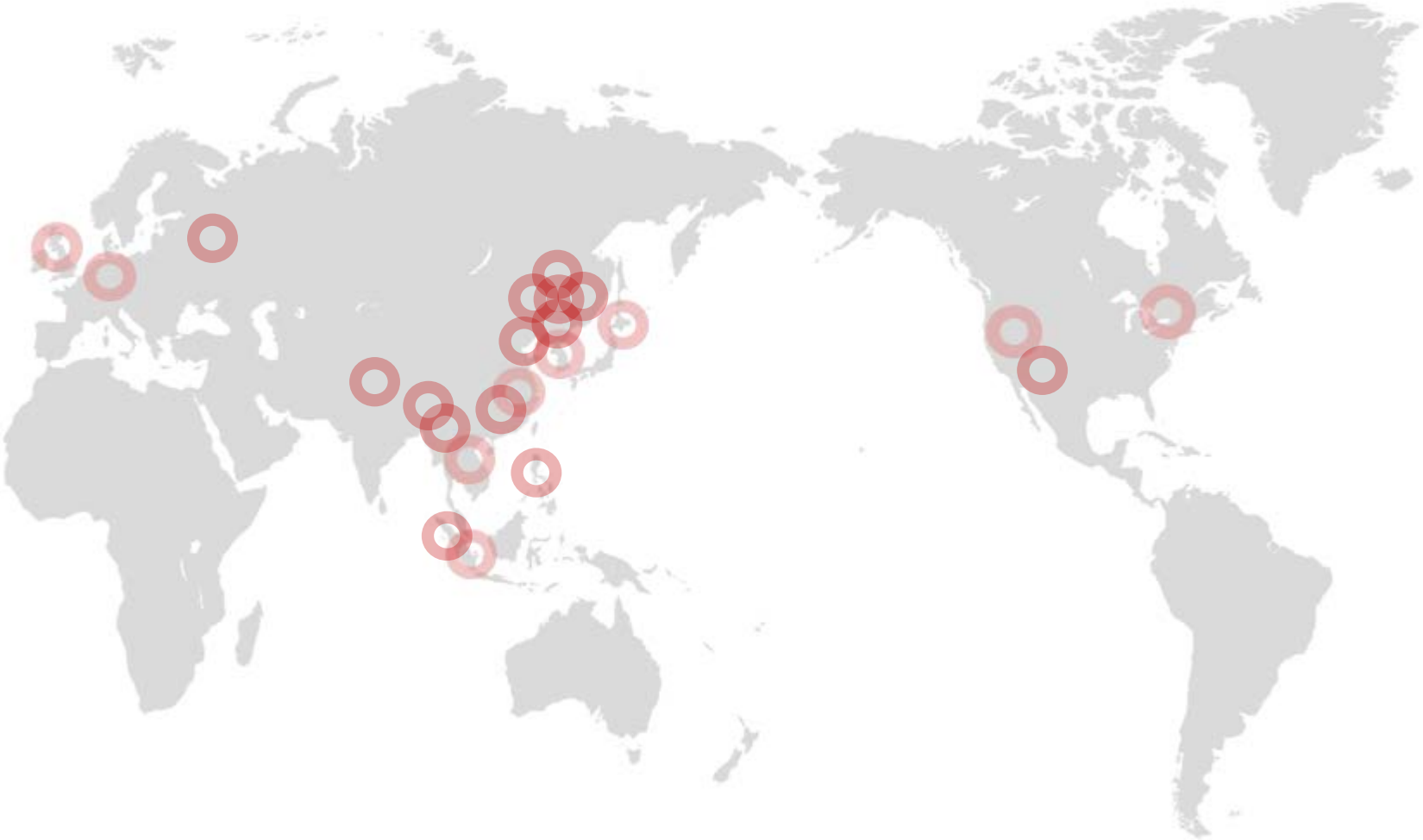
ネット銀行をハブに成長加速

「強いところはより強く」

海外はNo.1商材を水平展開

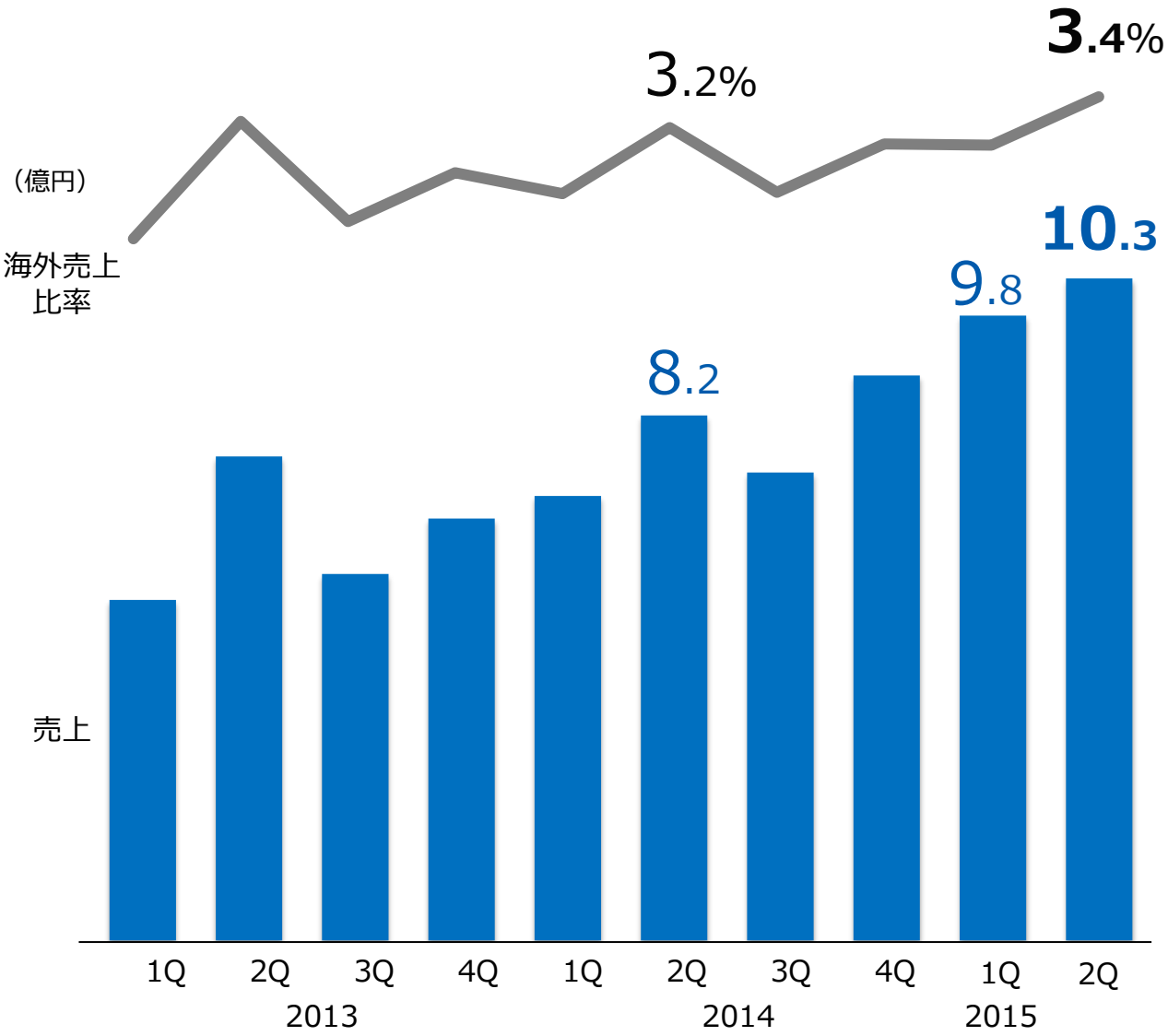
海外展開｜拠点一覧

世界17カ国　40拠点　695人



※2015年6月末時点

海外展開｜海外売上推移



海外売上高
対前年
26.1%増

海外売上比率
3.4%

1．結論と要約

2．グループトピックス

3．第2四半期決算概要

4．セグメント別状況と展望

①グループ概況

②インターネットインフラ事業

③インターネット証券事業

④インターネット広告・メディア事業

⑤モバイルエンターテイメント事業

5．海外展開

6．株主還元

GMO INTERNET

総還元性向を新たな目標として設定

変更前

配当性向：**33%**

変更後

総還元性向 **50%**

- 配当性向 ： **33%**
- New 自社株買い※ ： **17%**

※総還元性向50%から配当分を差し引いた割合で、業績及び財務体質の状況等を総合的に勘案し株価水準に応じて機動的に実施。

変更理由

当社は、2006年から2007年にかけてローンクレジット事業の撤退に伴う資本増強を行っております。

この資本増強により発行された株式※を自己株買いすることが、株主の皆様への利益還元として適切であると考え、長期にわたる自己株買いを含む総還元性向の目標を設定いたしました。

※約3,800万株:発行済株式総数の32.6%

適用時期

2016年12月期より（詳細については2015年12月期通期決算発表時に公表予定）

配当

- 通期の最終利益を上方修正、増配を実施
- 一株配当は 5円増の 26円に
- 今期の配当性向は 34.0%に

単位：円	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2014年	4	4	4	5	17
2015年（予想）	6	5	5+2 増配	5+3 増配	21+5

記念配
2円含む

すべての人にインターネット

GMO

GMO INTERNET

本資料には、2015年7月30日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。
また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。

Copyright (C) 2015　GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.